

横浜能楽堂・伝統組踊保存会提携公演

能の五番 朝薫の五番

第3回 「生贄」と「孝行の巻」

平成29年2月4日(土) 午後2時開演(午後1時開場)

チケット料金…S席7000円/A席6000円/B席5000円

チケット発売…平成28年11月12日(土) 正午から(初日は電話・Webのみ)

※電話予約開始日にチケットが売り切れの場合、窓口での販売はありません。

お申込み・お問合せ…横浜能楽堂 〒22010044 横浜市西区紅葉ヶ丘2712

電話045126313055 Web: <http://www.yml.or.jp>



能 「生贄」 梅若玄祥 (観世流)

写真/能「生贄」観世流梅若玄祥 撮影/前島吉裕

主催 横浜能楽堂(公益財団法人横浜芸術文化振興財団)
一般社団法人 伝統組踊保存会
支援 沖繩県、公益財団法人沖繩県文化振興会
平成28年度沖繩文化活性化・創造発信支援事業



組踊 「孝行の巻」 宮城能鳳

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

番 組

〈復曲〉

能「生贄」(観世流)

シテ(父)	梅若 紀彰
シテ(火の御子)	梅若 玄祥
ツレ(母)	松山 隆之
ツレ(悪蛇)	梅若長左衛門
子方(姫)	松山 絢美
ワキ(神主)	殿田 謙吉
アイ(宿主)	山本 則重
アイ(従者)	山本 則秀

笛	松田 弘之
小鼓	幸 正昭
大鼓	柿原 弘和
太鼓	林 雄一郎
後見	小田切康陽
	山中 透晶
	川口 晃平
地謡	山崎 正道 馬野 正基
	角当 直隆 内藤 幸雄
	谷本 健吾 長山 桂三
	安藤 貴康 小田切亮磨

監修 小田 幸子

組踊「孝行の巻」

おめなり	新垣 悟
おめけり	田口 博章
母	宮城 能鳳
頭取	眞境名正憲
時之大屋子	佐辺 良和
高札持兼供	嘉手苺林一
供	儀保 政彦
供	天願 雄一
供	佐喜眞一輝
蛇操作	平田 智之
	川満 香多
後見	岸本 隼人
歌三線	中村 一雄
	山城 暁
	新垣 俊道
箏	上地 尚子
笛	嘉数 世勲
胡弓	新城 清弘
太鼓	比嘉 聡

共にユネスコの「世界無形遺産」に指定されている能と組踊。組踊は、18世紀初めの琉球王国の時代、芸能を差配していた躍奉行の玉城朝薫によって作られた。能の嗜みがあった朝薫は、能の物語を取り入れながら、「朝薫の五番」と呼ばれる新たな作品群を生み出した。この「朝薫の五番」と関係性が見られる「能の五番」を、5年にわたりトップクラスの出演者をそろえて上演する。

第3回目の今回は、能楽を代表するシテ方の一人で「人間国宝」の梅若玄祥(観世流)と、組踊立方で唯一の「人間国宝」である宮城能鳳が競演。能「生贄」と、それと関わりのある組踊「孝行の巻」を上演する。

能「生贄」(いけにえ)

落魄の身となり都を追われた男は、妻子を伴い東国へ下る途中、駿河国吉原の宿に立ち寄ります。そこでは、富士の生贄神事が行われており、その晩に宿泊した旅人は神事に加わる義務があることを知らされます。親子は宿を抜けだしますが、連れ戻され富士の御池に連れて行かれます。御池では、氏人たちが集まり生贄を決める籤引きが行われます。その籤に娘が当たってしまい……。江戸初期には演じられなくなりましたが、1987年、梅若紀彰(現・玄祥)らにより復曲されました。

組踊「孝行の巻」(こうこうのまき)

父親に先立たれ、母親を養いながら貧しい生活をしている姉弟が、いつものように落ち穂拾いをしていると高札を見つめます。そこには、漏地に棲む大蛇の怒りを鎮めるために生贄を探している、生贄になった者の家族や親戚には生活を保障するという内容が書かれていました。それを讀んだ姉は、生贄になることを申し出ます。漏地に着くと、頭取や時の大屋子による祭儀が執り行なわれ、大蛇が現れます。姉が今にも呑み込まれそうになった瞬間……。親を思う子供の「孝行心」を描いた作品です。大蛇も登場し、見応えのある組踊です。



梅若玄祥 (うめわかげんしょう)

シテ方観世流。1948年生まれ。五十六世梅若家当主。祖父・二世梅若実、父・五十五世梅若六郎に師事。復曲、新作能も多数手がけるなど演出家としても活躍する。87年芸術選奨文部大臣新人賞、99年日本芸術院賞ほか受賞多数。06年紫綬褒章受章。日本芸術院会員。重要無形文化財「能シテ方」各個認定保持者(人間国宝)。



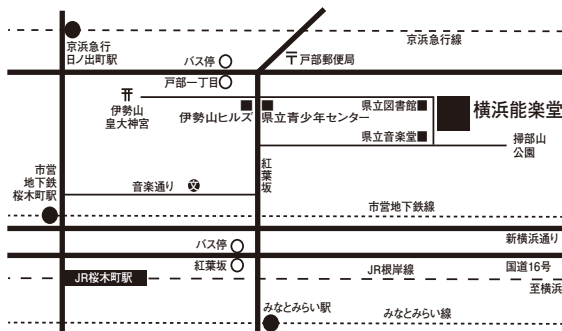
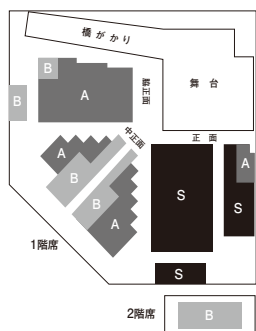
宮城能鳳 (みやぎのうほう)

組踊立方。1938年生まれ。幼少時から琉球舞踊を習い始め、宮城能造に組踊・琉球舞踊を師事。女形として卓越した技法を習得し、国内外の公演に多数出演。また、沖縄県立芸術大学や国立劇場おきなわで後継者の養成に努める。08年旭日小綬章受章。重要無形文化財「組踊立方」各個認定保持者(人間国宝)。

「能の五番 朝薫の五番」公演予定

2018年 第4回「放下僧」と「二童敵討」
2019年 第5回「道成寺」と「執心鐘入」

プロデューサー 中村雅之
アシスタントプロデューサー 石川泰菜



交通のご案内

◇電車利用/JR根岸線・市営地下鉄線「桜木町」駅下車徒歩15分/みなとみらい線「みなとみらい」駅下車徒歩20分/京浜急行「日ノ出町」駅下車徒歩18分(タクシー利用は各駅共約5分)
◇バス利用/戸部1丁目(市営バス 103 系統) 下車徒歩5分/紅葉坂(市営バス 8、26、58、89、101、105、106 系統/神奈中バス 横 43、横 44、港 61 系統/江ノ電バス大船駅行、栗木行、京急バス110系統) 下車徒歩10分
※ 駐車場はございませんので、ご来場の際には電車・バスをご利用下さい。
※ 内容・出演者に変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。
〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘2-7-2
http://www.yntyaf.or.jp
tel.045-263-3055

横浜能楽堂